日刊
磐城日日
發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話219番
振替口座仙台81855番
編輯人　高瀬讓
印刷人發行人　長瀬芳郎

港灣促進 期成同盟結成
江名港の綜合的問題解決

江名町役場では同地區港灣諸問題解決の促進を圖る爲十七日午後一時より江名町警察署會議室に於て中田町長外關係者參集して江名町港灣促進期成同盟会結成會議を開催した、從來は大字江名に港灣委員會があり同地區だけの港灣に關する諸事項を取扱つて居たが、周圍の狀勢がこれを許さず、江名、永崎、中之作、三崎を包含する全体的の港灣に關する重要諸問題を解決する專問委員會の結成にまで発展したものでその將來が期待されている

連絡協議會
植田方部婦人會

石城郡植田町方部婦人連絡協議會は去る十四日同町公民館で開き運營方針を協議した

三協會役員
總會開催

助産婦、看護婦、保健婦、の三協会石城地區役員總會（會長、樋口隆子さん）は去る十六日午後一時より湯本町役場會議室で開き去る四日福島市助産婦學校に於て行われた役員会の結果報告を行つた、報告協議事項は次の通り

▲推薦委員選定ノ件
▲災害救助對策ノ件
▲縣支部推薦委員增補の件
▲平保健所建設寄附ノ件

其の他二件

牧野を開放

植田營林署ではこのほど一千七百五十六町歩の牧野を農民の要望で解放することになつたその內譯は田人村一千三六町、入遠野五百九八町、川部七十町、上遠野十七町、磐崎四十一町で近く境界の測量に着手し明年六月までには完了する豫定である

タンク拾得

中之作第一北洲丸＝船長坂部光男氏＝は去る十三日塩屋沖東北五〇哩の地點でネヅミ色飲料水用タンク（時價不明）一を拾得した旨海上保安部に屆出た

船舶職員講習會
明年三月海運局に移管

現在海上保安廳の所管下にある船舶職員講習会監督事務は明年三月末より海運局に移管される事となるので、東北海運局小名濱支局では講習会（丙種航海、機關手、乙種一、二等航海、機關手等）の開催を希望する者は翌年一月末までに所要事項を支局を通じ東北海運局に申込みをする樣要望している

尙有期限內に申込みのない時は二十六年度內に講習會を開催をする事が困難となる筈である

上遠野馬市

石城郡上遠野村の馬市は去る十一日から三日間開いたが當歳馬三百六十頭で最高三万六千圓平均一万五千圓で昨年と大差なかつた

三菱重機の、
停止解除

引揚爆彈の違反行爲に依り去る八日發せられた三菱重機ＫＫに對する作業停止命令は昨十七日解除された

路線の指定申請
小名浜町より縣土木課へ

小名濱町では去る十五日建築基準法第四二條第一項第四号による規定に基き次の各路線の指定を縣の土木課に申請した

一、船引場—大原線
延長二六〇米、事業費五〇〇万圓、路面の擴張、アスファルト舗裝、兩側測溝（國庫補助）

二、渚—岡小名線
延長八二六米、事業費七〇〇万円、路面擴張、砂利舗裝、兩側測溝（國庫補助）

三、古湊支線
延長一一五米、事業費三百五十五万五千圓、路面擴張、砂利舗裝兩側測溝

四、船引場—林ノ上線
延長三〇〇米、事業費二〇〇万圓、路面擴張、砂利舗裝、兩側測溝

水高生に資
格付與か

小名濱高等水產學校に於ては二十二年—二十四年度の（舊制）水產學校當時の漁業科卒業生は何等資格が與えられていないので曩に當局に免許書下附に就き申請中の處去る十六日海上保安廳松村主席海事試驗官が來校、校內設備、授業の內容、職員組識等を視察した結果その決定は同氏が皈廳後檢討の上發表される予定であるが、卒業後引續き乘務員として勤務したものに對して（現在十三名）乙種二等航海手の免許が下附される事になる模樣である

ナトコ映画

小名浜町社會教育委員では一般青壯年の國際的情勢、文化的水準高揚のため、きたる二十三日（魚市場）二十四日（島、金壽院）二十五日（野田、禪福寺）二十六日（富岡、公民館）にナトコ映畫會を開催する

區域內の建物指定
小名濱の大部分を含む

建築法第二十二條の規定により特定行政廳が防火地域及び準防火地域以外の市街地について關係市町村の同意を得て指定する區域內の建築物の屋根は不燃材料で造ることになつているので小名濱町では過般同意書を縣に對し提出中のところ去る十二月四日附をもつて左記の區域を指定する旨の通知があつた

一、家屋連坦（密集地帶）の區域は都市構成上商業地帶とみられる區域及びこれらの一〇〇米以內の區域であり、戶數二〇〇戶の密集家屋を有し、道路は計画道路七〇%の完成を見たるも道路網としては一部幅員狹く擴張を要し小名浜町を東西に貫通する主要道路に面する区域で古港、榮町、下明神町、橋本、中明神町、後宿、上明神町、下町中坪、上町、沖見町元分、橫町、本町、竹町、船引場、定西等

一、將來家屋連坦区域と予想される区域は垣內台、垣內、元虎山、觀音作、迎、雁歸台、錢神、川原、神樂場、中神渡、乙神渡、花畑、水押川東、新川北、蛭川南中町境、寺廻、愛宕下、松の中、隼人、渚廻である

一、鐵道沿線一〇〇米以內地域は渚、定西渚廻、高山、宮下、

一、火災發生の危險地區並に工場、事業場の施設ある區域は高山、榮町、上明神町中坪、寺廻

一、道路の幅員が狹隘で消防力発揮困難で延燒のおそれある區域は垣內台、垣內、觀音作、元虎山、小名川丘、後殿後、雁歸台、迎、錢神

前記各項以外の舊小名濱町の字も將來町の発展が予想されるので建築基準法に基く區域に指定する

傳馬船消ゆ

小名濱町古港一四五小野義男氏は同氏所有惠比壽丸の傳馬船（二万圓）を舊魚市場前に揚陸保管していたが十六日午後六時より十七日午後六時までの間に紛失した旨保安部に屆出た

右は十六日の時化の際急を要するため一時無斷借用して其儘にしたのでないかと思料されるが心當りの向は至急保安部に屆出られたい

明日の暦 二十日（水）

日出　前六時四十七分
日入　后四時二十一分
滿潮　前一時三十分　午十二時四十五分
干潮　前六時四十分　后八時三十五分
月齡　一〇・七
通日　三五四

今日の天氣

【今日】北寄りの風よい天氣ですが時々雲が擴がり山添地方では時雨模樣がありましよう

【海上】季節風により風波が高いですから小型漁船はご注意下さい

街の聲

小名濱町の菓子製造業で瀨川某（假名）は相當に手廣く商賣をしているが、働いているものは犬か猫と間違えられている一日中追い使われているらしい、労働基準法や兒童福祉法が制定され働く者は法的に保護をされているがまだ／＼悲慘な境遇に追い込まれ虐待を受けつゝ泣きの淚で働いているものもある

瀨川某の處では朝は四時に起し夜は十一時迄の十九時間に及ぶ重勞働、その間きまつた休憩時間とてはなく働き續ける、三度のご飯といえば氣のきいた處の飼犬にもおとる冷飯に冷たい汁一杯、おまけに板の間にすわらせられぶる／＼とふるえながら食べていると聞くそれに引きかえ御主人さまは炬燵に入つてぬく／＼と山海の珍味をならべ、おいしそうな匂をぷん／＼と發散させ舌打しながら食べている態をみせられては十七、八才の食べざかり腹の虫もぐうぐう云つておさまらないのも無理はない、それで一ヶ月の俸給何んと五百圓とは驚かざるを得ない使用人曰く「三百六十五日こんなに働かされて滿足な食べものも與えられず、これでは刑務所よりもひど過ぎるいつそのこと刑務所へ行つた方がましだ」とこうした惡質事業主を取締る方法はないのかしら

強くて丈夫で
履きよい經濟的な。
ゴム靴。ゴム合羽。
三馬弘進タヌキ印ゴム代理店　小島ゴム店
小名濱町本町六二　電話304番

いよ／＼米も
登錄制
昔なじみの丸金が米やを開業
登錄日には本町の
長瀬ヒロへ

◎募集◎
文撰工・植字工・印刷工
希望者は履歴書持參來社されたし
小名濱町渚廻五一
株式會社　長瀬印刷所
電話219番

新年の御用意
新しい年より新しい帳簿と
能率的な事務用品を!!
洋式帳簿＝A5版，B5版—100頁—200頁
バインダー式帳簿＝ 4穴 20穴 26穴
複寫仕切，請求，領收，傳票各種
26年度當用日記，懷中日記，卓上日記
年賀はがき，色紙，短冊類各種
書籍部…
お正月中の讀物——新刊書籍雜誌
入学受驗準備——参考書，辭典類
贈答品…
パイロット萬年筆，ヨツト鉛筆，繪具
アルバム，筆入，紙入類いろいろ
店內にはXマスツリーが出來ました
御來店下さい
泉　小泉屋
小名浜町本町　電話一二二番

一九五一年式流行型の寵兒タテシワの美化應用したドレプモデル見ては優美、着ては着具合滿点新型の裁斷裁縫縣下折紙付の定評ある、渡邊良平洋服店にて御調製、皆樣の御滿足を得て居ります
渡邊良平洋服店
平市二丁目紅小路（電九五七）

＊封切映畫二本立＊
19日→21日ノ3日間
脫走兵（英國）
世には名譽の戰死と謳われた英雄!!
實は戰線を離脫して數々の罪を重ねたお尋ねもの……
キャスト
スティーヴン・マレイ（僞れる結婚）の
サーリイ・グレイ（青の恐怖）の
デレク・ファア（激情）の
歌姬都へ行く
流れる星に想ひを寄せて
遠い都のあの人に
歌い捧げる乙女の心
折原啓子　伊澤一郎
藤山一郎　逢初夢子
高峰麻梨子　田中春男

宴會の大衆化
手輕な料理……
氣輕な宴会……
A 五百圓會費　二級酒四本　料理五品
B 三百圓會費　二級酒三本　料理三品
◎特に十五名樣以上の宴會には藝者四本無料サービス
◎席料や稅金は頂きません
大衆料亭　菊水
電話湯本一二七

追善供養浪曲大會 盛大におわる

小名濱劇場立錐の餘地無し

小名浜町役場、小名浜町議會、小名濱警察署小名浜海上保安部、本社主催、小名浜漁業協同組合、小名浜機船底曳協同組合、小名濱延縄協同組合後援にかかわる第一光勝丸遭難者の冥福を祈る追善供養浪曲大会は昨十七日午後六時よりキングレコード專屬、文藝浪曲家隅田梅若一行九名を迎えて華々しく小名浜劇場で開幕、まず長瀬本社長登壇、本紙創刊の由來と現在を概説して追善供養浪曲大會を開催したる主旨を鮮明して挨拶の辭に代え、直ちに開会したが当日は前夜來の降雨もやんだので、聽衆の出足も早く午後四時頃には既に場内の三分の一を占め前座の口演する頃には超滿員の盛況を呈して滿場立錐の余地なく最終十一時過ぎまでわれるばかりの盛況裡に終了した

なお本行事は主催側としては營利を目的としなかつたので、隅田梅若師一行もまた犧牲的実費で出演、一行九名の宿泊を引き受けた小名浜町横町玉屋旅館主門馬一氏もまた旅館組合の規定料金を値下げすることは出來ないができる限りの奉仕をするという好意を示して町役場からも諸道具の貸與、町吏員の應援等有形無形の援助があつた、更に主催者側は當初から相当の赤字を覺悟していたが、本大會の趣意に共鳴贊助の意味で町内の有志は左の通り金一封を寄贈されたので感謝している

記（順序不同）

小名濱漁業協同組合、三代義勝、野崎貞行、小野義一、東京ラセン工業、丹清治、小野正雄、小野虎次郎、齋藤誠吾、田島繁夫、馬上増次郎、草野増太郎、久保木定正、鈴木房吉磐城船船工業組合、比佐政種、八島正太郎、櫻井吉五郎、立花伊佐武、小野源右衛門、水野皓之、関彰商店、小野金太郎、庄司林太郎小野義雄、水野秀夫、佐藤清助、田中常太郎馬上正美、高木嘉一郎高橋友吉、雨澤四郎、馬上喜一、鈴木行雄、飯塚新四郎、開花ストアー、紙屋呉服店、小島軍平、小泉屋書店、長生堂藥局、比佐眞平伊藤房儀、柳内タマ、金成鉄工所、運賀態次郎、中野ラジオ店、港屋商店、鳥桂肉店、佐藤徳太郎、小島大造、藁谷寅之助、川村太吉小野一義、小野榮左衛門、福島屋、英の家、藤社大一、大原屋、みなと食堂、永華、加藤屋商店、相馬屋、小野佐市、網田商店、小名屋、小林百居、金澤勉小野善助、無名氏三名

本社には大會終了後も寄贈者が續出しているので、追加発表すると共に收支計算をして剩余金は第一光勝丸船主吉田由吉氏に對し弔慰金として贈呈するため本社高瀬編集長が後刻持參することになつた

托鉢の淨財献金

小名浜佛教會街頭進出

（既報）韓國動亂に伴う國連軍傷病兵慰問並に罹災者救恤義損金募集のため托鉢中の小名浜佛教會（会長善行院住職田口錬生師）は第一區古港方面の托鉢完了したので四千九百十三円を小名浜町役場を通じて獻金した、尚引續き第二區、第三區と毎月定時的に托鉢をなし今後の分は現在防空壕に生活している約十世帯に對する住宅資金に當てるとのことである

沈沒（二隻）と大破（一隻）

爆彈引揚船の暴風被害

山梨縣甲府附近に発生した低氣壓は、北東に向つて進行、十七日午前一時頃より小名浜町は暴風雨に見まわれ午前三時には風速十七米雨量四〇ミリに達し、小名浜町中坪金山鋼材株式會社の爆彈引揚備船、全町定西渡邊善太郎氏所有鴻天丸（十五噸）は三千噸岩壁に繋留中三時半頃沈沒、全爆彈引揚岡工務店傭船、全町古湊白井三郎氏所有おこし船第三機運丸（九噸）は小名濱造船所附近にて四時頃沈沒した

又金山鋼材會社にて傭船中の全町竹町小松元吉氏所有榮丸（十一噸）は、岩壁にて後部を大破した

あわや血の雨

魚のことから大亂闘

昨十八日午后一時頃小名浜魚市場前にて江名町坂本喜代一氏所有第一喜久丸－船長高橋政一氏－と茨城縣波崎三好勇藏氏所有成田不動丸の乘組員の間にて些細な事から口論毆り合いとなり成田不動丸の乘組員は薪割、括等を持ち出し、あわや双方入乱れて血の雨を降らす大亂斗にならんとしたが海上保安部、町署より係官が馳せ付け二三輕傷者が出た程度で事なきを得た、なお海上保安部で原因を調査中であるが、成田不動丸の乘組員は酩酊しているため陳述があいまいである

第一喜久丸監理者坂本憲助氏の申立は成田不動丸から魚を貰いに來たので一籠を與えたが、更に再度取りに來たので船方の山形學（二二）が一應断つた處同人を艫に連れて行き毆つたので仲裁に他の船方が入いつたが其れを聞かないため双方が口論、毆り合となつたものらしいが成田不動丸の船員は中晝に酒を飲んでいる結果何か因縁を付け喧嘩を吹つたけて來たものらしい

X線自動車

今般福島縣衛生部より集團検診用エックス線自動車を派遣し左記の通りエックス線撮影及び健康相談を實施した

記

一、日時 十二月十六日午前九時より午后三時迄

一、場所 湯本町役場前

一、料金、一人貳拾円持參の事

尚十八日十九日の兩日は中學生の日割になつているが一般も特別に受付ける

魚菜市況 十八日

（卸値單位貫）

【小名濱青果市場】

甘藷	二七－三八圓
馬鈴薯	、六五〃
里芋	四五－六七〃
人參	三八－六六〃
牛蒡	九五－一〇一〃
大根	一〇－一八〃
丸大根	一四－二〇〃
白菜	二三－三六〃
へらな	一五、五－一七〃
油な	一五〃
葱	三〇－四七〃
ほうれん草	六〇－六七〃
キャベツ	七五〃
卵	九、五－一〇〃
みかん（大箱）	三五五－三七〇〃
みかん（小箱）	一三五－一七〇〃
林ご	四五〇－六五〇〃

【魚市場】

さんま	七五圓
たら	一七〇〃
たこ	一八〇－一七〇〃
はも	一二〇〃
黒子	六〇〃
えび	六五〇－一、三〇〇〃
いか	八〇－一〇〇〃
水たら	七五〃

体育とスポーツ ①

運輸省小名濱工事々務所

鈴木友枝

はしがき

人間何が幸福と云つても健康で働けるほど幸福なものはないであろう

巨億の富を有しても病弱で、身動き出來ぬ様ではどうにもしようがないし、又如何ほど秀才でも大學を卒業したばかりで病氣にかゝつて死んでしまつたならば、本人ばかりの損失でなく國家社會の損失である

再建日本の前途は体育にあると云うても過言ではないであろう

湯川博士も秀才と健康が伴つたから、世界的の學者となつたのである、古橋水泳選手も健全な体力の持主であつたればこそ、世界水泳界の第一人者となれたのである

スポーツは人間の本能

然らば健康であると云う事は何に依つて得られるかと云うと体育である

体育はスポーツに依つて増進出來得るからである、人間は總て生れながらにして、スポーツを身につけて居る

故にスポーツは人間の本能である、生れたばかりの赤ん坊が驚くばかりの握力の强さと吸込む力を持つて居る

稍々長づると伏せれば手や足を左右上下に動かし、水泳の如き型を演ずる、此れはやがて水泳の元となる、歩ける様になると誰れとでも走り競おうとする

此れは後にランニングや總てのスポーツの基礎となる

石ころの如きものを持てば直ぐに投げつける此れはやがて野球の投球や砲丸投、排球、籠球、圓盤投等の元となる、又捧の如きものを持つと、直ちに振廻したり、打つたり、物を叩いたりする、此の動作はやがて野球の打擊や剣道及庭球、ピンポン、ホッケー、ゴルフ等の元となる

次に自由に一人で走れる様になるとよく物を蹴り歩く此れ即ちラグビー及びサッカー等蹴球の元となる、又相手と組つきねじ伏せ様とする、此れはやがて角力並に柔道や拳闘の元となる、赤ん坊が然かも無意識的に行う動作は、立派にスポーツの本能を備えて居る事が證明出來得るであろう

健康法

人間は体育を行なわんでも成長はする、然し其の成長時期に体育を行えば尚一層有効で健全な体力を造り上げる事が出來得るのである

故に体力に應じたスポーツを行うのが理想である、健康法も容易すく最も簡單に、然も手近に出來得る方法を掲ぐれは、左の如きものがある

一、日光にあたる事

即ち日光浴である之は外出すれば行なわれる

二、新鮮なる空氣を吸う事

朝早く起きて充分深呼吸を行う、特に草木の多き場所を良しとする

三、清淨なる生水を飲む事

清淨なる生水には榮養分を含有しているからである

四、散歩する事

適当に走つたり或は歩く事は健康に最も良い

以上の項目は餘り知り過ぎて行なわれ難い、然し最も良き健康であり体育である

いざ病氣にでもかかれば日光浴だ、新鮮なる空氣だ、生水だ、散歩だと氣にやむのが一般の人の常であろう、それ故健康を害さぬ時より心に掛け規則的に行えば一層効果的である

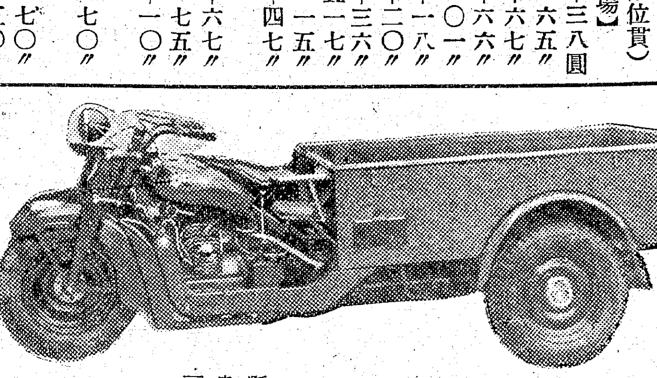
理想的体育も割合に實行せぬ

健康には實によい体育と思われても事實は行なわれ難い、其れには競技と云うものが伴わないからである

例えば一般体操の如きは体育として實に理想的だと云える、過激でなく伸縮自在で老幼男女をとわず行える点は實によい、然し実際は行われて居らない、其れは指導者を必要とする点と、競技性に乏いからである、其れに反し競技性のある運動ことに團体競技の如きスポーツは實に隆盛である

例えば野球の如き運動の競技性と團体性と、其の競技内容の變化に富み行う者、見る者共に面白いからである故に何人にも歡迎される所以であろう

メグロ號（五〇〇CC－二五〇CC）
オートバイ・サイドカー



自轉車補助機関
パンキー號（一二〇CC）

福島縣 茨城縣 總販賣代理店
株式會社福島くろがね商會
茨城くろがね株式會社
（TEL 相馬原町 435）

代理店
くろがね号
メグロ号
パンキー号の御用は
各車純正部分品販賣及修理
有限會社 壽商會
社長 秋元且吉
小名浜町本町三二
（電話三〇九番）
勿來町驛前
（電話一四六番）

特約店
くろがね号
メグロ号
パンキー号の御用は
各車一貫整備工場
植木モーター商會
代表者 植木博
小名浜町仲町境一八
（電話二六八番）

くろがね